

(平成23年9月5日 HP掲載)

表1 飛灰の放射能濃度測定結果

測定機関
測定方法中外テクノス 株式会社
緊急時における食品の放射能測定マニュアル
(平成14年3月、厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)

単位: Bq/kg

施設名	試料 採取日	飛灰			
		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
中央清掃工場	8月16日	322	852	955	1,807
港清掃工場	8月16日	不検出	892	1,030	1,922
北清掃工場	8月18日	36	1,010	1,130	2,140
品川清掃工場	—	—	—	—	—
目黒清掃工場	8月16日	不検出	1,520	1,720	3,240
大田清掃工場	8月16日	不検出	1,750	1,970	3,720
多摩川清掃工場	8月19日	不検出	702	805	1,507
世田谷清掃工場	—	—	—	—	—
千歳清掃工場	8月17日	不検出	939	1,080	2,019
渋谷清掃工場	8月17日	不検出	333	383	716
杉並清掃工場	8月17日	不検出	1,490	1,680	3,170
豊島清掃工場	8月18日	不検出	515	579	1,094
板橋清掃工場	—	—	—	—	—
光が丘清掃工場	8月18日	不検出	1,120	1,290	2,410
墨田清掃工場	8月19日	不検出	983	1,090	2,073
新江東清掃工場	8月16日	不検出	1,250	1,440	2,690
有明清掃工場	8月20日	不検出	866	980	1,846
足立清掃工場	8月18日	不検出	1,180	1,340	2,520
葛飾清掃工場	8月19日	不検出	1,090	1,230	2,320
江戸川清掃工場	8月19日	不検出	3,980	4,490	8,470
中防灰溶融施設 ※2	—	—	—	—	—
破碎ごみ処理施設	8月20日	不検出	474	553	1,027

※1 使用測定器：仏キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 7500SL

※2 「—」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

※3 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。

※4 放射性物質を含む焼却灰及び飛灰の埋立てについては、6月28日付けの環境省からの通知により8,000Bq/kgを基準に管理することとなっています。その後、7月2日付けの環境省からの追加説明により、飛灰についての基準は、今後は実際に埋め立てられる飛灰処理汚泥(飛灰を薬剤処理したもの)に対して適用されることとなりました。また、飛灰については、参考のため測定を行います。

表2 飛灰処理汚泥の放射能濃度測定結果

測定機関
測定方法中外テクノス 株式会社
緊急時における食品の放射能測定マニュアル
(平成14年3月、厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)

単位: Bq/kg

施設名	試料採取日	飛灰処理汚泥			
		放射性ヨウ素131	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
中央清掃工場	8月16日	105	485	553	1,038
港清掃工場	8月16日	不検出	650	772	1,422
北清掃工場 ※3					
品川清掃工場	—	—	—	—	—
目黒清掃工場 ※3					
大田清掃工場	8月16日	不検出	1,120	1,290	2,410
多摩川清掃工場	8月19日	不検出	429	490	919
世田谷清掃工場	—	—	—	—	—
千歳清掃工場 ※3					
渋谷清掃工場 ※3					
杉並清掃工場	8月17日	不検出	993	1,120	2,113
豊島清掃工場	8月18日	不検出	340	381	721
板橋清掃工場	—	—	—	—	—
光が丘清掃工場	8月18日	不検出	1,140	1,290	2,430
墨田清掃工場	8月19日	不検出	640	731	1,371
新江東清掃工場	8月16日	不検出	944	1,090	2,034
有明清掃工場	8月20日	不検出	684	802	1,486
足立清掃工場	8月18日	不検出	773	888	1,661
葛飾清掃工場	8月19日	不検出	1,510	1,730	3,240
江戸川清掃工場	8月19日	不検出	2,670	3,030	5,700
中防灰溶融施設	8月19日	不検出	416	486	902
破砕ごみ処理施設	8月20日	不検出	370	441	811

※1 使用測定器：仏キャンペラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 7500SL

※2 「—」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

※3 他工場で飛灰の処理を行っているため測定していません。

※4 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。

※5 放射性物質を含む焼却灰及び飛灰の埋立てについては、6月28日付けの環境省からの通知により8,000Bq/kgを基準に管理することとなっています。その後、7月2日付けの環境省からの追加説明により、飛灰についての基準は、今後は実際に埋め立てられる飛灰処理汚泥(飛灰を薬剤処理したもの)に対して適用されることとなりました。また、飛灰については、参考のため測定を行います。

表3 汚水処理汚泥の放射能濃度測定結果

測定機関
測定方法中外テクノス 株式会社
緊急時における食品の放射能測定マニュアル
(平成14年3月、厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)

単位: Bq/kg

施設名	試料 採取日	汚水処理汚泥			
		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
中央清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
港清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
北清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
品川清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
目黒清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
大田清掃工場	(9月下旬 採取予定)				
多摩川清掃工場	8月19日	不検出	80	93	173
世田谷清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
千歳清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
渋谷清掃工場 ※3					
杉並清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
豊島清掃工場 ※3					
板橋清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
光が丘清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
墨田清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
新江東清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
有明清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
足立清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
葛飾清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
江戸川清掃工場	(9月上旬 採取予定)				
中防灰溶融施設 ※2	—	—	—	—	—
破碎ごみ処理施設 ※3					

※1 使用測定器：仏キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 7500SL

※2 「—」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

※3 汚水処理汚泥を工場内で処理して埋立てを行わないため、測定していません。

※4 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。

※5 放射性物質を含む焼却灰及び飛灰の埋立てについては、6月28日付けの環境省からの通知により8,000Bq/kgを基準に管理することとなっています。

当組合では、この通知で言及されていない汚水処理汚泥についても、焼却灰及び飛灰と同じ取扱いをいたします。